

SCCCA イベント出展メニュー

静岡県地球温暖化防止活動推進センター
(特定非営利活動法人アースライフネットワーク)

【自転車発電で動かそう！】



エアロバイクをこいで電気をつくり、その電気でいろいろなおもちゃを動かします。

エアロバイクはサドルの高さ調節が可能です。小学校低学年生から大人まで幅広い世代の方にチャレンジしていただけます。

電気を作ることの大変さを体験することで、電気の大切さが身をもって把握してもらえるツールです。

〔参加対象年齢〕 エアロバイク：小学校低学年～大人

〔設置条件〕 ①屋内屋外問わず設置可能。雨天の場合は、屋内かテント内で行う必要あり。

②基本スペース： 3～6 坪テント

③地面は、平らで硬い場所で坂道になっていないこと(地面が土や芝生は避ける。)

〔必要スタッフ人員数〕 2～3名（自転車発電機の台数による）

〔自転車発電機で動かせるもの〕 ※ご要望に応じて対応します。ガチャガチャ機、パトランプなど

【でんきをつくってよ〜いドン！】



手回し発電機で電気を作り、その電気で電動式の子犬のぬいぐるみを前進させます。2 匹〜3 匹の子犬を競わせるレース式になっているので、園児から大人まで楽しめます。

電気を作ることの大変さを体験することで、電気の大切さが身をもって把握できるツールです。

【参加対象年齢】 未就学児(3・4歳位)〜大人

【設置条件】 ①屋内屋外問わず設置可能。(雨天の場合は、屋内かテント内で行う必要あり。)

※設置台として、並列した長机 2 本分のご用意をお願いします。

②基本スペース: 3 坪テント レース台… 長さ 1,500 mm × 幅 800 mm

【必要スタッフ人員数】 2〜3名

【用意する機材等】 レース場1セット 子犬のぬいぐるみ 2〜3 匹

【必要な時間】 約3〜5 分

【エネルギーのかばんを持ってみよう！】



1人が1日に使用するエネルギーを石油の重さにかえると、どのくらいの重さになるのかを体験します。

日本、アメリカ、中国の三カ国のエネルギーのかばんを用意し、かばんの重さを比べてもらうツールです。

【設置条件】 ①屋内屋外問わず設置可能。雨天の場合は、屋内かテント内で行う必要あり。

②基本スペース: 3〜6 坪テント

【必要スタッフ人員数】 2 名

【用意する機材等】 かばん 3 つ 2L ペットボトル 15 本 1L ペットボトル 1 本 水 国旗パネル 3 つ

【必要な時間】 約 2〜3 分

【もったいないをさがそう】



リビングや台所、洗面所など、おうちの中のイラストから、“もったいない”と思うところを探してもらうゲームです。

なぜもったいないと思ったか、どうすれば良いかを考えたり、見つけれなかった箇所をお互いに教えあったりして、参加者がおうちでできる省エネ生活のポイントを学ぶことができるツールです。

[設置条件] ①屋内屋外問わず設置可能。雨天の場合は、屋内かテント内で行う必要あり。

②基本スペース： 3～6 坪テント ③ターポリン幕を掲示するための壁またはパーテーション

[必要スタッフ人員数] 2 名

[サイズ] 横幅約 1.2 メートル 高さ約 1.0 メートル

[用意する機材等] ターポリン幕 1 つ S 字フック 2 つ 指し棒 1 つ

[必要な時間] 約 5 分

【資源をすくえ!!!!】



色々なごみのカードを持って「もえるごみ」「もえないごみ」「資源ごみ」などのイラストに分けて貼ります。

なぜそこに貼ったのかを聞いたり、わからなかったごみの正しい分け方を教えたり、さらには、ごみを減らす工夫を教えたりすることで、参加者がごみの分け方や減らし方を学ぶことができるツールです。

[設置条件] ①屋内屋外問わず設置可能。雨天の場合は、屋内かテント内で行う必要あり。

②基本スペース： 3～6 坪テント

③ターポリン幕を掲示するための壁またはパーテーション

[スタッフ人員数] 2 名

[サイズ] 横幅約 1.2 メートル 高さ約 1.0 メートル

[用意する機材等] ターポリン幕 1 つ ごみカード(多数) S 字フック 2 つ

[必要な時間] 約 15 分

【家電製品は何ワット?!】



ふだん、なにも意識せずコンセントにさして使っている家電製品。その家電製品が実際にどれだけ電気を使っているのかを計測機を使って調べる実験です。

電気を多く使う製品やそうでない製品を知ったり、設定を変更することでどのくらい節電になるかを知ること、省エネの意識や節電のポイントが学べるツールです。

【設置条件】 ①屋内屋外問わず設置可能。雨天の場合は、屋内かテント内で行う必要あり。

②基本スペース: 3～6 坪テント

③コンセント: 2～4 口

【スタッフ人員数】 1～2 名

【用意する機材等】 扇風機、ドライヤー、電気ポット、掃除機

ラジカセ、ワットチェッカー(5 台)、チェック用紙

※お持ちの電化製品があればご相談ください。

【必要な時間】 約 15 分

【打ち水の効果を調べよう!】



昔から夏を涼しく過ごすための工夫として行っていた“打ち水”。

計測器を使ってその効果を把握する実験です。

打ち水をする前と後の地面や気温を図り続け、どう数字が変化をするかを計測します。

【設置条件】 ①夏季の屋外(雨天時は不可) ②打ち水をして良い場所

【スタッフ人員数】 2 名

【用意する機材等】 バケツ ひしゃく 水 計測器 3 台 記録用紙

【必要な時間】 15 分～ 30 分

【イベント出展の申込方法】 ①ご依頼＆ご相談 → ②御見積 → ③正式決定

